

福祉に関するアンケート調査へのご協力のお願い

日頃よりあま市の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

あま市では現在、令和3年度を初年度とする「あま市障がい福祉計画・障がい児福祉計画」の策定に向けた取組を進めています。そのため、市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

調査の対象者は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害福祉サービス受給者証及び地域生活支援事業受給者証のいずれかをお持ちの方々から抽出して選ばせていただきました。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。

また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定および施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和2年7月 あま市

＜記入要領＞

- 宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、家族や介助者の方などが、ご本人の意向を尊重して記入してください。
- 質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答えください。
- 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒（切手不要）にこの調査票を三つ折りにして封入し、令和2年8月11日（火）までにご返送ください。
- このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

〒490-1198

愛知県あま市甚目寺二伴田76番地

TEL (052) 444-3135 FAX (052) 443-3555

あま市役所 福祉部 社会福祉課 障害福祉係

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（○は1つだけ）

1. ご本人（この調査票が郵送された宛名の方）
2. ご本人の家族
3. 家族以外の介助者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人（この調査票の対象者：障がいのある方）の状況などについて、お答えください。

あなた（宛名の方）の年齢・性別・ご家族などについてお聞きます。

問2 あなたの年齢をお答えください。（令和2年7月1日現在）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 17歳以下 | 4. 30～39歳 | 7. 60～64歳 |
| 2. 18～19歳 | 5. 40～49歳 | 8. 65～74歳 |
| 3. 20～29歳 | 6. 50～59歳 | 9. 75歳以上 |

問3 あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問4 あなたがお住まいの地域はどこですか。（○は1つだけ）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. あま市南部地域（旧七宝町） | 3. あま市東部地域（旧基目寺町） |
| 2. あま市西部地域（旧美和町） | 4. あま市外
（市町村名： ） |

問5 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟 | 5. いない |
| 2. 配偶者（夫又は妻） | （※いないを選んだ方は①又は②に○をしてください） |
| 3. 子ども | ① 一人暮らしのため |
| 4. その他（ ） | ② グループホーム、福祉施設等を利用しているため |

問6 あなたの現在の健康状態はいかがですか（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1. よい | 2. ふつう | 3. よくない |
|-------|--------|---------|

問7 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。（①から⑩それぞれに○を1つ）また、乳幼児等の場合は「4」を選択してください。

こ う 項 目	ひとりで できる	いちぶかいじょ 一部介助が ひつよう 必要	ぜんぶかいじょ 全部介助が ひつよう 必要	ひとりでできる ねんれい 年齢になって いない
① しょくじ 食事	1	2	3	4
② といれ トイレ	1	2	3	4
③ にゅうよく 入浴	1	2	3	4
④ いふく ちゃくだつ 衣服の着脱	1	2	3	4
⑤ み 身だしなみ	1	2	3	4
⑥ いえ なか いどう 家の中の移動	1	2	3	4
⑦ がいしゅつ 外出	1	2	3	4
⑧ かぞくがい ひと い し そつう 家族以外の人との意思疎通	1	2	3	4
⑨ かね かんり お金の管理	1	2	3	4
⑩ くすり かんり 薬の管理	1	2	3	4

問7で「2 一部介助が必要」、「3 全部介助が必要」又は「4 ひとりでできる年齢になっていない」と答えた方にお聞きします。

問8 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. ふ ぼ そ ふ ぼ きょうだい 父母・祖父母・兄弟	4. ほーむヘルパーや施設の職員
2. はいぐうしゃ おっとまた つま 配偶者（夫又は妻）	5. そのほかの人（ボランティア等）
3. こ こ はいぐうしゃ ふく 子（子どもの配偶者を含む）	

問8で「1. 父母・祖父母・兄弟」「2. 配偶者（夫又は妻）」「3. 子（子どもの配偶者を含む）」と答えた方にお聞きします。

問9 あなたを介助してくれる家族で、介助者の方の年齢、性別、健康状態、悩み等をお答えください。

①年齢（令和2年7月1日現在）

1. さい い か 19歳以下	4. さい 40～49歳	7. さい 65～74歳
2. さい 20～29歳	5. さい 50～59歳	8. さいいじょう 75歳以上
3. さい 30～39歳	6. さい 60～64歳	

②性別（〇は1つだけ）

1. 男性 だんせい	2. 女性 じょせい	3. 回答しない かいとう
---------------------------	---------------------------	------------------------------

③健康状態はいかがですか。（〇は1つだけ）

1. よい	2. ふつう	3. よくない
-------	--------	---------

④主な介助者の方が介助する上での悩みや問題は何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 自分の時間が持てない じぶん じかん ち
2. 体力的にきつい たいりよくてき
3. 精神的に疲れる せいしんてき つか
4. 他に介助者がいない ほか かいじょしゃ
5. 家事や他の家族の世話などが十分にできない かじ ほか かぞく せわ じゅうぶん
6. 近所づきあいや地域の人との交流などができない きんじょ ちいき ひと こうりゅう
7. 経済的な負担が大きい けいざいてき たいん おお
8. 身近に相談できる人がいない み じか そうだん ひと
9. 近くに利用できる福祉施設がない ちか くりよう ふくし せつ
10. 近くに医療機関がなく緊急時の対応が心配 ちか いりようきかん きんきゅうじ たいおう しんぱい
11. 介助の仕方がよくわからない かいじょ しかた
12. 歯科診療や眼科診療など、障がいと関係のない診療を受けさせにくい しか しんりょう がんか しんりょう しょう かんけい ない しんりょう う
13. 介助をする側と受ける側の意志疎通が難しい かいじょ がわ う がわ い し そつう むず
14. 介助者にとって心の支えがない かいじょしゃ こころ さいえ
15. 将来自分が介助できなくなることに對する不安 しょうらい じぶん かいじょ たい ふあん
16. その他（ ）

あなたの障がいの状況について

問10 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。（〇は1つだけ）

1. 1級 きゅう	3. 3級 きゅう	5. 5級 きゅう	7. 持っていない も
2. 2級 きゅう	4. 4級 きゅう	6. 6級 きゅう	

問11 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障がいをお答えください。

（〇は1つだけ）

1. 視覚障がい しかくしょう	5. 肢体不自由（下肢） しだいふじゆう か し
2. 聴覚障がい ちやうかくしょう	6. 肢体不自由（体幹） しだいふじゆう たいかん
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい おんせい げんご きのうしょう	7. 内部障がい（1～6以外） ないぶしょう いがい
4. 肢体不自由（上肢） しだいふじゆう じやうし	

問12 あなたは療育手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. A判定 2. B判定 3. C判定 4. 持っていない

問13 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 精神障害があるが手帳を持っていない 5. 持っていない

問14 あなたは重症心身障害児(児)に該当しますか。(〇は1つだけ)

※重症心身障害児(児)とは、重度の肢体不自由と重度の知的障害いとが重複した状態にある方をいいます。

1. 該当する 2. 該当しない

問15 あなたは指定難病の認定を受けていますか。(〇は1つだけ)

※指定難病とは、筋萎縮性側索硬化症(ALS)やパーキンソン病などの治療法が確立していない疾病その他の特殊の疾病をいいます。

1. 受けている 2. 受けていない

問16 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。(〇は1つだけ)

※発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害(ADHD)などをいいます。

1. ある 2. ない

問17 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。(〇は1つだけ)

※高次脳機能障害とは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受けその後遺症等として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害等を指すものとされており、具体的には「会話と行動がうまくかみ合わない」等の症状があります。

1. ある 2. ない

問17で「1. ある」と答えられた方にお聞きします。

問18 高次脳機能障害の関連障害をお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 視覚障害 2. 聴覚障害 3. 音声・言語・そしゃく機能障害 4. 肢体不自由(上肢) 5. 肢体不自由(下肢) 6. 肢体不自由(体幹) 7. 内部障害(1～6以外) 8. 精神障害

問19 あなたは現在医療的ケアを受けていますか。（○は1つだけ）

1. 受けている

2. 受けていない

問20 問19で「1. 受けている」を選択した場合、あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 気管切開

8. 人工透析

2. 人工呼吸器（レスピレーター）

9. カテーテル留置

3. 吸入

10. ストーマ（人工肛門・人工膀胱）

4. 吸引

11. 服薬管理

5. 胃ろう・腸ろう

12. 在宅酸素療法

6. 鼻腔経管栄養

13. その他（ ）

7. 中心静脈栄養（IVH）

住まいや暮らしについて

問21 あなたは現在どのように暮らしていますか。（○は1つだけ）

1. 一人で暮らしている

2. 家族と暮らしている

3. グループホームで暮らしている

4. 福祉施設（障がい者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている

5. 病院に入院している

6. その他（ ）

問22 あなたは今後3年以内にどのような暮らしをしたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 一般の住宅で一人暮らしをしたい

2. 家族と一緒に生活したい

3. グループホームなどを利用したい

4. 福祉施設（障がい者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしたい

5. その他（ ）

問23 希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で医療が適切に受けられること
2. 障がい者に適した住居の確保
3. 緊急時の施設での受入れ体制の充実
4. 一人暮らしやグループホーム等の入居体験の機会や場所の充実
5. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
6. 生活訓練等の充実
7. 経済的な負担の軽減
8. 相談対応等の充実
9. 地域住民等の理解
10. コミュニケーションについての支援
11. その他 ()

日中活動や就労についてお聞きします。

問24 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 毎日外出する | 4. まったく外出しない |
| 2. 1週間に数回外出する | |
| 3. めったに外出しない | |

【問25～問27は、問24で「4. まったく外出しない」以外を選択した場合にお答えください。】

問25 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟姉妹 | 5. 友人、知人 |
| 2. 配偶者(夫又は妻) | 6. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 3. 子ども | 7. その他の人(ボランティア等) |
| 4. 親せき | 8. 一人で外出する |

問26 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 6. 趣味やスポーツをする |
| 2. 訓練やリハビリに行く | 7. グループ活動に参加する |
| 3. 医療機関への受診 | 8. 散歩に行く |
| 4. 買い物に行く | 9. その他 () |
| 5. 友人・知人に会う | |

問27 あなたは、どのような手段で外出することが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 自動車 (自分で運転) | 6. 交通事業者やNPOによる福祉運送 |
| 2. 自動車 (家族や知り合い等が運転) | 7. 徒歩、自転車 |
| 3. バス | 8. 車椅子、電動車椅子 |
| 4. 電車 | 9. その他 () |
| 5. タクシー | |

問28 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 公共交通機関が少ない (ない) |
| 2. 電車やバスの乗り降りが困難 |
| 3. 道路や駅に階段や段差が多い |
| 4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい |
| 5. 外出先の建物の設備が不便 (通路、トイレ、エレベーターなど) |
| 6. 介助者が確保できない |
| 7. 外出にお金がかかる |
| 8. 周囲の目が気になる |
| 9. 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 10. 困った時にどうすればいいのか心配 |
| 11. その他 () |

問29 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(○は1つだけ)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている |
| 2. ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている |
| 3. 専業主婦 (主夫) をしている |
| 4. 福祉施設、作業所等に通っている (就労継続支援A型も含む) |
| 5. 病院などのデイケアに通っている |
| 6. 自助グループ等の集まりに参加している |
| 7. 地域活動支援センターを利用している |
| 8. リハビリテーションを受けている |
| 9. 自宅で過ごしている |
| 10. 入所している施設や病院等で過ごしている |
| 11. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている |
| 12. 特別支援学校 (小中高等部) に通っている |
| 13. 一般の小中学校、高校に通っている |
| 14. 幼稚園、保育所、障がい児通所施設などに通っている |
| 15. その他 () |

【問29で「1. 会社勤めや自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」と答えた方にお聞きします。】

問30 どのような勤務形態で働いていますか。（○は1つだけ）

1. 正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない
2. 正職員で短時間勤務などの障がい者配慮がある
3. パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員
4. 自営業、農林水産業など
5. その他（ ）

【問29で「1. 会社勤めや自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」以外を答えた18～64歳の方にお聞きします。】

問31 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 仕事をしたい
2. 仕事はしたくない、できない

【問31で「1. 仕事をしたい」と答えた方にお聞きします。】

問32 収入を得る仕事を得るために、職業訓練などを受けたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. すでに職業訓練を受けている
2. 職業訓練を受けたい
3. 職業訓練を受けたくない、受ける必要はない

問33 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 通勤手段の確保
2. 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
3. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
4. 勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること
5. 在宅勤務の拡充
6. 職場の障がい者理解
7. 職場の上司や同僚に障がいの理解があること
8. 職場で介助や援助等が受けられること
9. 具合が悪くなった時に気軽に通院できること
10. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携
11. 企業ニーズに合った就労訓練
12. 仕事についての職場外での相談対応、支援
13. その他（ ）

そうだんあいて じょうほうしゅうしゅう き
相談相手・情報収集についてお聞きします。

問34 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親せき
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 職場の上司や同僚
5. 施設の指導員など
6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人
7. 障がい者団体や家族会
8. かかりつけの医師や看護師
9. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネージャー
10. 民生委員・児童委員
11. 通所施設や保育所、幼稚園、学校の先生
12. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
13. 市役所や児童相談所等の行政機関の相談窓口
14. 社会福祉協議会
15. その他 ()

問35 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース
2. 行政機関の広報誌
3. インターネット
4. 家族や親せき、友人・知人
5. サービス事業所の人や施設職員
6. 障がい者団体や家族会(団体の機関誌など)
7. かかりつけの医師や看護師(病院やクリニック)
8. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネージャー
9. 民生委員・児童委員
10. 通所施設や保育所、幼稚園、学校の先生
11. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
12. 行政機関の相談窓口
13. その他 ()

しょうがいふくし さーび すとう りよう
障 害福祉サービス等の利用についてお聞きします。

問36 あなたは障 害支援区分の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------------|
| 1. 区分1 | 3. 区分3 | 5. 区分5 | 7. 区分なし(児童) |
| 2. 区分2 | 4. 区分4 | 6. 区分6 | 8. 受けていない |

問37 あなたは障 害福祉サービス、地域生活支援事業又は障 がい児向けサービスを利用していますか。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問38・問39へ | 2. 利用していない ⇒ 問40・問41へ |
|----------------------|-----------------------|

【現在サービスを利用されている方にお聞きします。】

問38 お手持ちの受給者証をご確認いただき、現在利用中のすべてのサービスについて、○をつけ、さらに今後3年以内の利用予定又は意向を回答してください。

【記載例】	【今後3年以内の利用予定又は意向】		
① 居宅介護（ホームヘルプ）	⇒① 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
【障 害福祉サービス】	【今後3年以内の利用予定又は意向】		
1. 居宅介護（ホームヘルプ）	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
2. 重度訪問介護	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
3. 行動援護	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
4. 同行援護	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
5. 重度障害者等包括支援	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
6. 生活介護	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
7. 就労移行支援	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
8. 就労継続支援A型	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
9. 就労継続支援B型	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
10. 就労定着支援	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
11. 自立訓練（機能訓練）	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
12. 自立訓練（生活訓練）	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
13. 自立生活援助	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
14. 短期入所（ショートステイ）	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
15. 施設入所支援	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
16. 共同生活援助（グループホーム）	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
17. 療養介護	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
18. 計画相談支援	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
19. 地域移行支援	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす
20. 地域定着支援	⇒1. 同じくらい利用する	2. 増やす	3. 減らす

【地域生活支援事業】		【今後3年以内の利用予定又は意向】	
21. 地域活動支援センター	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
22. 移動支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
23. 日中一時支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
24. 訪問入浴サービス	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
【障害児向けサービス】		【今後3年以内の利用予定又は意向】	
25. 児童発達支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
26. 医療型児童発達支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
27. 放課後等デイサービス	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
28. 障害児相談支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
29. 居宅訪問型児童発達支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
30. 保育所等訪問支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
31. 福祉型児童入所支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす
32. 医療型児童入所支援	⇒	1. 同じくらい利用する	2. 増やす 3. 減らす

【参考1】 障害福祉サービスの内容は以下のとおりです。

サービス名	サービス内容
①居宅介護（ホームヘルプ）	自宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行うサービスです。
②重度訪問介護	重度の障がいがあり常に介護が必要な方に、自宅で入浴や排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービスです。
③行動援護	知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービスです。
④同行援護	視覚障がいにより移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行うサービスです。
⑤重度障害者等包括支援	常に介護が必要な方で、介護の必要の程度が著しく高い方に、居宅介護などのサービスを包括的に提供するサービスです。
⑥生活介護	常に介護が必要な方に、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供するサービスです。
⑦就労移行支援	通常の事業所で働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービスです。

サービス名 ^{めい}	サービス内容 ^{ないよう}
⑨就労継続支援（A型） しゅうろうけいぞくしえん えーがた	雇用契約に基づき継続的な就労が可能な65歳未満の方で、 通常 ^{つうじょう} の事業所 ^{じぎょうしょ} で働くことが困難 ^{こんなん} な方に、就労 ^{しゅうろう} の機会 ^{きかい} の提供 ^{ていきょう} や 知識 ^{ちしき} や能力 ^{のうりよく} の向上 ^{こうじょう} のための訓練 ^{くんれん} を行うサービスです。
⑨就労継続支援（B型） しゅうろうけいぞくしえん びーがた	一般企業 ^{いっぱんきぎょう} の雇用 ^{こよう} に結び付かない方や一定年齢 ^{むすつ} に達している方など 通常 ^{つうじょう} の事業所 ^{じぎょうしょ} で働くことが困難 ^{こんなん} な方に、就労 ^{しゅうろう} の機会 ^{きかい} の提供 ^{ていきょう} や生産活動 ^{せいさんかつどう} その他の活動 ^{たかつどう} の機会 ^{きかい} の提供 ^{ていきょう} 、知識 ^{ちしき} や能力 ^{のうりよく} の向上 ^{こうじょう} のため の訓練 ^{くんれん} を行うサービスです。
⑩就労定着支援 しゅうろうていちゃくしえん	通常 ^{つうじょう} の事業所 ^{じぎょうしょ} で働いている方に、就労 ^{しゅうろう} に伴う生活面 ^{せいかつめん} の課題 ^{かだい} に 対応 ^{たいおう} する支援 ^{しえん} を行うサービスです。
⑪自立訓練（機能訓練） じりつくんれん きのうくんれん	自立 ^{じりつ} した日常生活 ^{にちじょうせいかつ} や社会生活 ^{しゃかいせいかつ} ができるよう、理学療法 ^{りがくりょうほう} 、作業療法 ^{さぎょうりょう} 法 ^{ほう} その他必要 ^{たひつよう} なりハビリテーションなどを行うサービスです。
⑫自立訓練（生活訓練） じりつくんれん せいかつくんれん	自立 ^{じりつ} した日常生活 ^{にちじょうせいかつ} や社会生活 ^{しゃかいせいかつ} ができるよう、一定 ^{いってい} の期間 ^{きかん} における 生活能力 ^{せいかつのかうりよく} 向上 ^{こうじょう} のために必要 ^{ひつよう} な訓練 ^{くんれん} を行うサービスです。
⑬自立生活援助 じりつせいかつえんじょ	一人暮らし ^{ひとりぐ} に必要な理解力 ^{ひつよう} や生活力 ^{りかいりよく} などを補うため、定期的な 居宅訪問 ^{きたくほうもん} や随時 ^{すいじ} の対応 ^{たいおう} により日常生活 ^{にちじょうせいかつ} における課題 ^{かだい} を把握 ^{はあく} し、 必要 ^{ひつよう} な手助け ^{てだす} を行うサービスです。
⑭短期入所 （ショートステイ） たんきにゅうしょ しょーとすてい	在宅 ^{ざいたく} の障がい者 ^{しょう} （児 ^じ ）を介護 ^{かいご} する方が病気 ^{かた} の場合 ^{びょうき} などに、障がい者 ^{しょう} が施設 ^{しせつ} に短期間入所 ^{たんきかにゅうしょ} し、入浴 ^{にゅうよく} 、排せつ ^{はい} 、食事 ^{しょくじ} の介護 ^{かいご} などを行う サービスです。
⑮施設入所支援 しせつにゅうしょしえん	主として夜間 ^{しゅ} 、施設 ^{やかん} に入所 ^{しせつ} する障がい者 ^{にゅうしょ} （児 ^じ ）に対し、入浴 ^{しょう} 、排 せつ ^{はい} 、食事 ^{しょくじ} の介護 ^{かいご} などの支援 ^{しえん} を行うサービスです。
⑯共同生活援助 （グループホーム） きょうどうせいかつえんじょ	夜間 ^{やかん} や休日 ^{きゅうじつ} 、共同生活 ^{きょうどうせいかつ} を行う住居 ^{おこな} で、相談 ^{じゅうきょ} や日常生活 ^{そうだん} 上の 援助 ^{にちじょうせいかつじょう} を行うサービスです。
⑰療養介護 りょうようかいご	医療 ^{いりょう} が必要な方で、常に介護 ^{ひつよう} を必要とする方に、主に昼間 ^{かた} に病院 ^{おも} 等 ^{ひるま} において機能訓練 ^{びょういんどう} 、療養 ^{りょうよう} 上の管理 ^{かんり} 、看護 ^{かんご} などを提供するサービスで す。
⑱計画相談支援 けいかくそうだんしえん	サービス等利用計画案 ^{さーびすどうりようけいかくあん} の作成 ^{さくせい} や事業者 ^{じぎょうしゃ} と連絡調整 ^{れんらくちようせい} を行うほか、 利用状況 ^{りようじょうきょう} の確認 ^{かくにん} を行うサービスです。
⑲地域移行支援 ちいきこうしえん	住まいの確保 ^す や、地域 ^{かくほ} での生活 ^{ちいき} に移行 ^{せいかつ} するための活動 ^{いこう} に関する相談 ^{かつどう} 、 各福祉サービス事業所 ^{かん} への同行 ^{そうだん} を行うサービスです。
⑳地域定着支援 ちいきていちゃくしえん	常に連絡体制 ^{つね} を確保 ^{れんらくたいせい} し、障がい ^{かくほ} の特性 ^{しやう} による緊急事態 ^{とくせい} における相談 ^{きんきゅうじたい} や、 サービス事業所 ^{さーびすじぎょうしょ} との連絡調整 ^{れんらくちようせい} などを支援 ^{しえん} するサービスです。

【参考2】^{ち い き せ い か つ し え ん じ ギ ェ う な い ェ う い か}地域生活支援事業の内容は以下のとおりです。

サービス名 ^{めい}	サービス内容 ^{ない ェ う}
②① ^{ち い き か つ ど う し え ん セ ン タ ー じ ギ ェ う} 地域活動支援センター事業	施設において、 ^{し せ つ そ う さ く て き か つ ど う せ い さ ん か つ ど う こ う り ェ う そ く し ん き か い} 創作的活動や、生産活動、交流促進などの機会を 提供 ^{て い き ェ う} します。
②② ^{い ど う し え ん じ ギ ェ う} 移動支援事業	^{が い し ゅ つ い ど う こ ん な ん し ェ う し ェ じ た い が い し ゅ つ さ い い ど う} 外出時の移動が困難な障がい者（児）に対し、外出の際の移動の 支援 ^{し え ん お こ な} を行います。
②③ ^{に っ ち ェ う い ち じ し え ん じ ギ ェ う} 日中一時支援事業	^{に っ ち ェ う い ち じ て き さ ー び す り ェ う ひ つ ェ う ひ と た い に ェ う よ く は い} 日中、一時的にサービス利用を必要とする人に対し、入浴、排せ つ ^{また し ェ く じ か い こ に ち じ ェ う せ い か つ し ェ う し え ん そ う さ く て き か つ ど う せ い さ ん} 又は食事などの介護や日常生活上の支援や、創作的活動・生産 活動 ^{か つ ど う き か い て い き ェ う} の機会を提供します。
②④ ^{ほ う も ん に ェ う よ く さ ー び す じ ギ ェ う} 訪問入浴サービス事業	^{ち ェ う き に ェ う よ く ひ と た い い ど う に ェ う よ く し ェ は け ん} 長期にわたり入浴できない人に対し、移動入浴車を派遣して 入浴サービス ^{に ェ う よ く さ ー び す て い き ェ う} を提供します。

【参考3】^{し ェ う じ ェ む さ ー び す な い ェ う い か}障がい児向けサービスの内容は以下のとおりです。

サービス名 ^{めい}	サービス内容 ^{ない ェ う}
③⑤ ^{じ ど う は た っ た つ し え ん} 児童発達支援	^{に ち じ ェ う せ い か つ き ほ ん て き ど う さ し ど う ち し き ぎ の う ふ よ し ェ う だ ん せ い か つ} 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活 への適 ^{て き お う く ん れ ん し え ん お こ な さ ー び す} 応訓練などの支援を行うサービスです。
③⑥ ^{い り ェ う が た じ ど う は た っ た つ し え ん} 医療型児童発達支援	^{に ち じ ェ う せ い か つ き ほ ん て き ど う さ し ど う ち し き ぎ の う ふ よ し ェ う だ ん せ い か つ} 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活 への適 ^{て き お う く ん れ ん し え ん ち り ェ う お こ な さ ー び す} 応訓練などの支援と治療を行うサービスです。
③⑦ ^{ほ う か ご と う で い さ ー び す} 放課後等デイサービス	^{が っ こ う じ ェ ギ ェ う し ェ う り ェ う こ が っ こ う き ェ う こ う び じ ど う は た っ た つ し え ん セ ン タ ー 等} 学校の授業終了後や学校の休校日に、児童発達支援センター等 の施設 ^{し せ つ か せ い か つ の り ェ く こ う じ ェ う ひ つ ェ う く ん れ ん し ェ が い} に通い、生活能力向上のために必要な訓練や、社会との 交 ^{こ う り ェ う そ く し ん し え ん お こ な さ ー び す} 流の促進などの支援を行うサービスです。
③⑧ ^{し ェ う が い じ そ う だ ん し え ん} 障害児相談支援	^{し ェ う じ つ ェ う し ェ し え ん か ん け い か く あ ん さ く せ い じ ギ ェ ェ し ェ ェ れ ん ら く} 障がい児の通所支援に関する計画案の作成や、事業者との連絡 調整 ^{ち ェ う せ い お こ な さ ー び す} を行うサービスです。
③⑨ ^{き ェ た く ほ う も ん が た} 居宅訪問型 児童発達支援	^{じ ェ う と し ェ う が い し ゅ つ い ち じ ェ こ ん な ん し ェ う じ き ェ た く} 重度の障がいにより外出が著しく困難な障がい児の居宅を 訪問 ^{ほ う も ん は た っ た つ し え ん お こ な さ ー び す} して発達支援を行うサービスです。
③⑩ ^{ほ い く し ェ と う ほ う も ん し え ん} 保育所等訪問支援	^{ほ い く し ェ と う ほ う も ん し ェ う じ た い し ェ う じ い が い じ ど う} 保育所等を訪問し、障がい児に対して、障がい児以外の児童との 集 ^{し ェ う だ ん せ い か つ て き お う せ ん も ん て き し え ん お こ な さ ー び す} 団生活への適応のための専門的な支援などを行うサービスです。
③⑪ ^{ふ く し が た じ ど う に ェ う し ェ し え ん} 福祉型児童入所支援	^{し ェ う が い じ に ェ う し ェ し せ つ に ェ う し ェ し ェ う じ た い ほ こ に ち じ ェ う せ い か つ} 障害児入所施設に入所する障がい児に対して、保護・日常生活 の指 ^{し ど う ち し き ぎ の う ふ よ お こ な さ ー び す} 導や知識技能の付与を行うサービスです。
③⑫ ^{い り ェ う が た じ ど う に ェ う し ェ し え ん} 医療型児童入所支援	^{し ェ う が い じ に ェ う し ェ し せ つ し て い い り ェ う き か ん に ェ う し ェ と う し ェ う じ た い} 障害児入所施設や指定医療機関に入所等をする障がい児に対し て、保護・日常生活 ^{ほ こ に ち じ ェ う せ い か つ し ど う ち し き ぎ の う ふ よ ち り ェ う お こ な さ ー び す} の指導や知識技能の付与や治療を行うサービスで す。

【問37で「1. 利用している」と回答された方にお聞きします。】

問39 サービスの利用で困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. サービスに関する情報が少ない、入手しにくい
2. サービス利用についての相談先がない
3. サービス利用のための申請や手続きが大変
4. 支給決定量が少なく、もっと利用したいが利用できないサービスがある
5. サービスの供給が少なく（事業所が少ないなど）、利用しにくいサービスがある
6. 利用したいが対象外などで申請できないサービスがある
7. 医療的ケアなどを受け入れてもらえないことがある
8. 送迎などで家族の負担が大きい
9. 通所先や入所施設等での利用者間の人間関係に困っている
10. ヘルパーや施設職員等の障がいに対する理解などに不安を感じることもある
11. その他（ ）
12. 特に困っていることはない

【問37で「2. 利用していない」と回答された方にお聞きします。】

問40 サービスを利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族などで十分な介護ができるから
2. 困っていることを解消するサービスがないから
3. 福祉サービスを利用する金銭的な余裕がないから
4. 他人の世話になるのは抵抗を感じるから
5. 他人に家庭に入ってきてほしくないから
6. 福祉サービスを利用することに抵抗を感じるから
7. 利用したいサービスを提供している事業所の定員に空きがないから
8. その他（ ）

問41 あなたが現在利用していないものの、今後3年以内に利用したいサービスはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

【障害福祉サービス】

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 居宅介護（ホームヘルプ） | 13. 自立生活援助 |
| 2. 重度訪問介護 | 14. 短期入所（ショートステイ） |
| 3. 行動援護 | 15. 施設入所支援 |
| 4. 同行援護 | 16. 共同生活援助（グループホーム） |
| 5. 重度障害者等包括支援 | 17. 療養介護 |
| 6. 生活介護 | 18. 計画相談支援 |

7. 就労移行支援 しゅうろういこうしえん	19. 地域移行支援 ちいきいこうしえん
8. 就労継続支援A型 しゅうろうけいぞくしえんえーがた	20. 地域定着支援 ちいきていちゃくしえん
9. 就労継続支援B型 しゅうろうけいぞくしえんびーがた	21. 地域活動支援センター ちいきかつどうしえんせんたー
10. 就労定着支援 しゅうろうていちゃくしえん	22. 移動支援 いどうしえん
11. 自立訓練（機能訓練） じりつくんれん きのうくんれん	23. 日中一時支援 にっちゅういちじしえん
12. 自立訓練（生活訓練） じりつくんれん せいかつくんれん	24. 訪問入浴サービス ほうもんにゅうよくさーびす
【障害児向けサービス】 しょうがいじむさーびす	
25. 児童発達支援 じどうはったつしえん	29. 居宅訪問型児童発達支援 きょたくほうもんがたじどうはったつしえん
26. 医療型児童発達支援 いりょうがたじどうはったつしえん	30. 保育所等訪問支援 ほいくしょうとうほうもんしえん
27. 放課後等デイサービス ほうかごとうでいさーびす	31. 福祉型児童入所支援 ふくしがたじどうにゅうしょしえん
28. 障害児相談支援 しょうがいじそうだんしえん	32. 医療型児童入所支援 いりょうがたじどうにゅうしょしえん

【問42、問43は40歳以上の方にお聞きします。】

問42 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。（○は1つだけ）

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| 1. 利用している
<small>りよう</small> | 2. 利用していない
<small>りよう</small> |
|---------------------------------|----------------------------------|

→【問42で、「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。】

問43 該当する要介護度はどれですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 要支援1
<small>ようしえん</small> | 3. 要介護1
<small>ようかいご</small> | 5. 要介護3
<small>ようかいご</small> | 7. 要介護5
<small>ようかいご</small> |
| 2. 要支援2
<small>ようしえん</small> | 4. 要介護2
<small>ようかいご</small> | 6. 要介護4
<small>ようかいご</small> | |

権利擁護・障がい者差別解消についてお聞きします。

問44 あなたは、障がいがあることで差別を受けたり嫌な思いをする（した）ことがありますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|------------------------------|-------|
| 1. ある | 2. 少しある
<small>すこ</small> | 3. ない |
|-------|------------------------------|-------|

【問44で、「1. ある」又は「2. 少しある」と答えた方にお聞きします。】

問45 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1. 学校・仕事場
<small>がっこう しごとば</small> | 5. 病院などの医療機関
<small>びょういん いりょうきかん</small> |
| 2. 仕事を探するとき
<small>しごと さが</small> | 6. 住んでいる地域
<small>す ちいき</small> |
| 3. 外出中
<small>がいしゅつちゅう</small> | 7. 入所施設や通所施設
<small>にゅうしょせつ つうしょせつ</small> |
| 4. 余暇を楽しむとき
<small>よ か たの</small> | 8. その他（ ）
<small>た</small> |

問46 成年後見制度についてご存じですか。（○は1つだけ）

1. 名前も内容も知っている
2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

問47 あなたは、障害者差別解消法を知っていますか。（○は1つだけ）

1. 法の名称も内容も知っている
2. 法の名称は知っているが、内容は知らない
3. 法の名称も内容も知らない

問48 あなたは、あま市役所（市の公共施設等）の窓口等での対応について障がい者に対する配慮がされていると思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 配慮がされている | 3. どちらかといえば配慮されていない |
| 2. どちらかといえば配慮されている | 4. 配慮されていない |

【問48で、「3. どちらかといえば配慮されていない」又は「4. 配慮されていない」を選択した場合にお答えください。】

問49 どのような場面で感じましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 窓口の対応に障がい者への配慮がなかった
2. 対応が後回しにされた
3. 資料等を提供してもらえなかった
4. 説明会・研修・セミナーの参加を断られた
5. 特に必要がないのに付添者を求められた
6. 支障がないのに付添者の同行を拒まれた
7. 身体障害者補助犬の同伴を拒否された
8. 行事・娯楽等への参加の制限をされた
9. 本人を無視して、介助者等にのみ話しかけていた
10. 大人の障がい者に対して、幼児の言葉で接せられた
11. わずらわしそうな態度、又は障がい者を傷つける言葉を投げかけられた
12. その他（ ）

さいがい じ ひなんとう き
災害時の避難等についてお聞きします。

問50 あなたは、^{か じ}火事や^{じしんとう}地震等の災害時に一人で避難できますか。（○は1つだけ）

1. できる 2. できない 3. わからない

問51 あなたは、どこに避難すればよいか知っていますか。（○は1つだけ）

1. 知っている 2. 知らない 3. わからない

問52 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。（○は1つだけ）

1. いる 2. いない 3. わからない

問53 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 投薬や治療が受けられない
2. 補装具の使用が困難になる
3. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
4. 救助を求めることができない
5. 安全なところまで、迅速に避難することができない
6. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
7. 周囲とコミュニケーションがとれない
8. 避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安
9. その他（ ）
10. 特にない

暮らしやすさや将来の生活についてお聞きします。

問54 あなたは、あま市は障がい者にとって暮らしやすいまちだと思いますか。
(○は1つだけ)

1. とても暮らしやすいまちだと思う

2. 暮らしやすいまちだと思う

3. あまり暮らしやすいまちだとは思わない

4. 暮らしやすいまちだとは思わない

（そう思う理由を教えてください。）

問55 障がい者が地域や社会に積極的に参加していくためには、どのようなことが大切だと考えますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 障がい者が参加しやすいように配慮すること

2. 障がい者の参加を支援するボランティアの育成

3. バリアフリー等の利用しやすい施設への改善

4. 障がい者理解のための広報や福祉教育の充実

5. 障がい者自身の積極性

6. 家族の積極性

7. その他（

）

問56 将来の生活に対する不安についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族以外で介助してくれる人や支援してくれる人を確保できるか

2. 必要な福祉サービスを受けられるか

3. 福祉サービスを受けるのにどの程度の費用がかかるのか

4. 住む（生活する）ところを確保できるか

5. 経済的に安定した生活を送ることができるか

6. 就業・就学先を確保できるか

7. いざというときの相談相手を持つことができるか

8. 健康を維持できるか（二次的障がいのおそれ）

9. 障がいが進行するのではないか

10. 生きがいを見つけることができるか

11. その他（

）

12. 特に不安はない

【問57～問59は18歳未満の方にお聞きします】
 (18歳以上の方は問60からお答えください)

教育についてお聞きします。

問57 あなたは現在通学（通園・通所）していますか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 保育所・幼稚園 | 5. 小・中学校・高等学校（通常学級） |
| 2. 児童発達支援事業所 | 6. 通園・通所・通学はしていない |
| 3. 盲学校・ろう学校・特別支援学校 | 7. その他（ ） |
| 4. 小・中学校（特別支援学級） | |

問58 あなたは、保育や教育について今後、どのようなことが必要だと思えますか。

（あてはまるものすべてに○）

- 障がいのない児童・生徒とのふれあいをしてほしい（増やしてほしい）
- もっと周囲の児童・生徒、又はその保護者に理解してほしい
- 通所（園）や通学を便利にしてほしい
- 進路指導をしっかりしてほしい（自立して働けるような力をつけさせてほしい）
- 障がいのある人が利用できる設備を増やしてほしい
- 障がいの特性に応じた配慮をしてほしい
- 障がいのことがわかる保育や授業をしてほしい（増やしてほしい）
- 休日などに活動できる仲間や施設がほしい
- 放課後や長期休暇中に利用できる福祉サービスを増やしてほしい
- 保育や教育について相談できる人や場所を増やしてほしい
- その他（ ）
- 特にない

問59 学校教育修了後の進路のために、希望することはありますか。（○は3つまで）

- 一般企業への雇用促進・職業開拓
- 教育訓練機関の整備（職業訓練校・各種学校）
- 通所の日中活動の場・就労移行支援、就労継続支援など就労に向けた支援を行う福祉施設の充実
- レクリエーション・学習など日中活動できるサービスや福祉施設の充実
- 入所施設の充実
- 教育・就労・福祉などの一貫した相談支援体制の充実
- 施設から企業など次のステップへの移行や再挑戦ができる仕組み
- その他（ ）
- 特にない

よ か しゃかいさんか き
余暇・社会参加についてお聞きします。

問60 あなたは、1年以内（令和元年7月1日～令和2年6月30日）にどのような活動
しましたか。介助者・援助者が一緒の場合も含みます。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. スポーツやレクリエーション | 6. 趣味などのサークル活動 |
| 2. 旅行 | 7. 講座や講演会などへの参加 |
| 3. 買い物 | 8. 地域の行事やお祭 |
| 4. ボランティア活動 | 9. その他（ ） |
| 5. 障がい者団体の活動 | 10. 特に何もしていない |

問61 あなたは、今後1年以内（令和2年7月1日～令和3年6月30日）にどのような活動
をしたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. スポーツやレクリエーション | 6. 趣味などのサークル活動 |
| 2. 旅行 | 7. 講座や講演会などへの参加 |
| 3. 買い物 | 8. 地域の行事やお祭 |
| 4. ボランティア活動 | 9. その他（ ） |
| 5. 障がい者団体の活動 | 10. 特に何もしたくない |

ぼうはん き
防犯についてお聞きします。

問62 障がい者に対する犯罪として、どのような犯罪に不安を感じますか。
（○は3つまで）

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. 詐欺・悪徳商法 | 5. 暴行・恐喝 |
| 2. ネット犯罪 | 6. 子ども等への声かけ・連れ去り |
| 3. 空き巣・侵入盗 | 7. 痴漢・性犯罪 |
| 4. ひったくり | 8. その他（ ） |

しんがたころなういるすかんせんしょう かん
新型コロナウイルス感染症に関してお聞きします。

問63 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関して、特に困った（困っている）点は
なんですか。（〇は3つまで）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. マスク等の物資が手に入らない | 6. 障がい特性からマスク等ができない |
| 2. サービスの利用ができない | 7. 必要な手続きができない |
| 3. 人と会うことができない | 8. 病院に行けない |
| 4. 収入が減った・なくなった | 9. その他（ ） |
| 5. 感染への恐怖を感じる | 10. あまり困っていない |

問64 あなたは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として、どのような
政策が最も重要だと思いますか。（〇は1つだけ）

- | |
|-------------------------|
| 1. 障がい者への経済的な支援 |
| 2. 障害福祉サービス事業所の運営に対する助成 |
| 3. 市内施設の消毒等、感染防止の徹底 |
| 4. 感染状況の公表等、適切な情報提供 |
| 5. その他（ ） |

質問は以上です。最後に、障害福祉サービスに関すること、行政の取組又は障がい
福祉全般について等、何かご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。

どうふう へんしんようふうとう きってふうよう ちょうさひょう み お ふうにゆう
同封の返信用封筒（切手不要）にこの調査票を三つ折りにして封入し、
れいわ ねん がつ にち か へんそう
令和2年8月11日（火）までにご返送ください。